

第一保育園への入園を希望される方へ

第一保育園と中部保育園の適正化に伴い、中部保育園を令和8年3月に一旦閉園しました。

第一保育園は令和9年度末（令和10年3月）に閉園予定です。前以って、ご承知おきください。

適正化のスケジュール（予定）

令和6年度	保護者説明会、地域検討会の立上げ
令和7年度	<u>中部保育園の閉園（令和8年3月）</u>
令和8年度	第一保育園での合同保育開始（2年間）
令和9年度	新しい園舎の建設、 <u>第一保育園の閉園（令和10年3月）</u>
令和10年度	<u>新中部保育園の開園（令和10年4月）</u>

※第一保育園の在園児童が自動的に新保育園に通所できるわけではありませんので、ご注意ください。（毎年度、利用調整・入所選考を行い、決定します。）

適正化（統合）が目指す方向性

保育園が子育て支援施設として、健やかに児童の社会性や協調性を育めるよう「適正な集団保育規模の確保（年齢に応じたクラス編成の実現）」、「多様な保育サービスの提供」、「保育士の適正配置」を行い、総合的な子育て支援策の充実を目指します。

適正化（統合）を行う背景

△人口減少、少子化の進行

- ・就学前児童数の減に伴う混合保育（異年齢児クラス編成）の実施 【中部保育園】
- ・小規模園（3歳以上児50人未満園）の増加 【中部保育園】

△低地に立地する保育園

- ・津波災害警戒区域内に立地する保育園の安全性の確保 【第一保育園】

△保育園の老朽化

- ・老朽化の問題に直面 【第一保育園42年経過、中部保育園48年経過】